

第59回関西広域連合委員会の概要

平成27年7月23日
関西広域連合本部事務局

○日時：平成27年7月23日（木） 10:05～12:22

○場所：リーガロイヤルNCB 2F 松の間

○出席者：井戸広域連合長、仁坂副広域連合長、三日月委員、山田委員、飯泉委員、門川委員、植田副委員（大阪府）、林副委員（鳥取県）、狭間副委員（堺市）、鳥居副委員（神戸市）
上田総務局長（大阪市）

連携団体：奥田副知事（奈良県）
福井県、三重県は担当課長等が陪席

※2に関する説明：

資源エネルギー庁 吉野審議官

原子力規制庁 青木技術基盤グループ技術基盤課長

荒木放射線防護グループ原子力災害対策・核物質防護課長
内閣府 杉本参事官（地域防災・訓練担当）

○議事概要

平成27年台風第11号に係る被害状況等について

- ・本月16日に四国に上陸した台風第11号による被害状況について報告があった。

1 協議事項

①奈良県の加入について

- ・奈良県から関西広域連合への加入について正式表明がされた。
- ・「広域防災」及び「広域観光・文化・スポーツ振興」の2分野に参加することを確認した。
- ・これを受け、9月中下旬以降の各府県・市議会で規約改正の手続きを進め、11月中下旬以降に総務大臣の許可を得るスケジュールを確認した。

2 国の原子力防災対策について

- ・関西広域連合が4月23日に行った原子力防災対策に関する申し入れ内容に係る国の対応について内閣府、原子力規制庁及び資源エネルギー庁から説明があり、意見交換を行った。
- ・意見交換の内容を取りまとめた上で、今後の対応について検討することとなった。

3 報告事項

①関西元気文化圏推進フォーラム「文化芸術の再発見」Ⅵの開催について

- ・「関西から日本を文化で元気にしよう」という「関西元気文化圏」の取組として、伝統的な文化芸術から近現代の文化芸術まで豊かに共存する関西の文化を新しい視点から考える標記フォーラム（第6回）を『世界に誇る「朝倉氏庭園」の美』をテーマに福井県で開催することを報告した。

②ドクターヘリの運航経費について

- ・ドクターヘリ運航経費に関する平成27年度の国予算内示について、都道府県計画額の100%が配分されることについて報告した。

③関西広域連合管内シルバー大学校共同講義の実施について

- ・関西広域連合管内のシルバー大学生等が一堂に会する「関西広域連合管内シルバー大学校共同講義」を徳島県で開催することについて報告した。